

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名 鳥取県立鳥取療育園

公表日 令和7年3月26日

利用児童数 15名 令和7年2月1日現在

回収数 13名 86.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13				・子どもが活動しやすい。	継続して取り組みます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1			・利用人数によっては多いと感じるところもある。 ・十分いるような気がする。必要な支援ができる。	児童の人数と目的に応じて活動参加する職員を調整します。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13				・子どもにとってわかりやすい工夫や配置となっている。 ・母親が職員と話している時など子どもから離れず見守ってほしいと思います。例えば手を洗う時など。	継続して取り組みます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1			・清潔である。 ・手洗い場があればと思います。	継続し手指の清潔が保たれるための物品を準備します。また、必要に応じて手洗い場への案内します。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13				・それぞれが丁寧に見てくださり、専門的なアドバイスをくれる。	継続して取り組みます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13					継続して取り組みます。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	13				・計画の見直しや振り返りなど計画的にしている。	継続して取り組みます。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13				・子どもの状況に合わせて設定されている。	継続して取り組みます。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13				・ふりかえりも含め行われている。	継続して取り組みます。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11				2	・子どもによって支援の工夫がされている。	児童に合わせたわかりやすい活動プログラムのご説明に努めます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	3	3	・この内容ができるのであれば、地域への参加しやすさがあると思う。 ・保育園の先生との情報交換をしてもらった。	児童に合わせた情報提供等に努めます。	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13				・丁寧な説明があった。	継続して取り組みます。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13				・丁寧な説明があった。	継続して取り組みます。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11				2	・定期的に勉強会をしてもらった。	継続して取り組みます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13					・毎回話す機会があり、情報交換できる。	継続して取り組みます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1				・必要な時にアドバイスがある。	こまめに児童や家庭での様子を聞き取る機会を持ちます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1				・困り感や成長を共有できる。 ・全ての職員の方が共感的だとよいのですが…そうではないような気がします。	児童やご家族の気持ちに寄り添った支援を行えるよう努めます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7		3		3	・きょうだいは不明です。	今後も引き続き、家族参観日等の機会を設けます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12				1	・すぐに対応してもらっている。	継続して取り組みます。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1		1	・すぐに対応してもらっている。	引き続き、児童に合わせた方法やツールを用いたコミュニケーションを取るよう努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1		3		HPの更新とともに、保護者への周知に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13					継続して取り組みます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	2		4	・訓練は不明です。 ・全てのマニュアルが周知説明はされていないと思いますが、訓練は実施され参加できました。	改めて事業所の安全計画について周知するとともに適宜避難訓練等を行います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		5		改めて事業所の安全計画について周知するとともに適宜避難訓練等を行います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9			4		改めて事業所の安全計画について周知するとともに適宜避難訓練等を行います。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			4	・連絡があった。	引き続き、緊急時には迅速に連絡します。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12			1	・行くのを楽しみにしている。 ・話せる人が広がって楽しそう。	引き続き、安心感をもって通所いただけるよう努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12			1	・行くのを楽しみにしている。 ・話せる人が広がって楽しそう。 ・職員のみなさんに安心感を感じ、大好きな空間なようです。	引き続き、児童に楽しんで活動参加してもらえるような内容を工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	2			・もう少し利用者(お友だち)が増えたらいいと思います。 ・親も子も安心して信頼して通っている。 ・ささいな相談事にもしっかりと答えていただき、親としても安心できる場所となっています。ありがとうございます。	引き続き、ひとりひとりの児童に合わせた支援が行えるよう努めます。